

ご挨拶

世話人代表 大森 信

皆様こんにちは。第13回総会によくいらつしやいました。昨年の「」名から、今年は63名と出席者の人数は年々減少気味です。毎回お顔を見せてくださったっていた幾人かの会員からは今年は体調が優れないので欠席するというお知らせいただきました。早く良くなるようにと思っております。高齢化の波は千里山会にも及んでいて、年々出席される方が少なくなるのは寂しいことですが、現役の方々の力を借りて少しでも総会への出席者を増やすように図りたいと考えています。ことに若手の会員の皆様の積極的なご協力をお願いします。

会員の方々からは千二小学校とは関わりがなくとも、千里山に興味のある方には、会員の紹介で総会

さて、今年も分厚くて、とても内容の豊かな会誌「千里山」12号が届いたことと思います。萩原様をはじめ編集部の方々にお礼を申し上げます。表紙を開いて、最初に出てきたのは南部敦子さんの在りし日の勇姿でした。そして彼女が半世紀も前の、1954年にマニラで行われた第2回アジア大会に出場した際に、大会の花として果たされた国際親善と、その後のアルボレーダ氏とのエピソードが、敦子さんと同級だった18回生の寺沢美代子さんによって書かれています。敦子さんは当時の小学校の下級生だった私たちにも憧れでしたし、千里山の親たちも南部のアツちゃんと呼んでいました。今でもまぶたに運動会の時の颯爽としたブルーマーの姿が浮かびます。その敦子さんのお母様の久子様が今日、総会に出席してくださいました。先ずは白寿に近いご高齢にもかかわらず、わざわざ千里山から来てくださいました南部久子様を拍手も持ってお迎えしたいと思います。

のゲストとして出席していただくということで、会の受け口を広げてはどうかというご提案などをいただいています。会員の紹介でゲストを募ることは現在の会則からも問題はありません。千里山会をもっと楽しく盛んにするために、この総会の場合でも、また後で事務局宛にでも、皆様方のご提言をお願いします。それから次期の世話人代表や事務局長などを早急に決定しなければならぬ時になっていますが、なかなか手を挙げてくださる方が見つかりません。総会の後、年内に幹事会を開いて役員選任や財政改善策などを検討したいと考えております。ぜひ千里山会のために一役をお願いします。

毎年のことですが、総会の準備をしていただきました奥田さんほか世話人の方々に感謝します。今日は生憎曇り空ですが、暦では満月です。お月見のスキを取りに行った千里山の子供の頃を思いながら、楽しくお過ごしください。

また、アマデオ・アルボレーダ様もゲストとして出席していただきました。アルボレーダ様にはこのあと南部敦子さんの思い出をお話いただく予定です。が、久子様とアルボレーダ様はここではじめてご対面です。今日のびっくりイベントは寺沢さんや柿崎さん、それに久子様と千里山からついてきてくださった山本様ご夫妻と樺山さんなどのご協力なしにはできませんでした。厚く御礼申し上げます。